学校番号	１０１２

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	古典探究　古文編（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

広く古典に親しむための講座で、文法事項にこだわらず、様々な作品を読解する。現代語訳した文章内容を紙芝居にしたり、関連する映画を見て討論したりすることを通して、様々な角度から古典の世界に迫る。講義型の活動のみならず、いろいろな取り組み（映画鑑賞や文語の文章での作文、挿絵作り）を行う。

2　学習の到達目標

・古文や古典に関する知識を養い、日本文化を身につける。（知）
・古文や古典に関連する文章を読むことによって、日本の伝統と文化に対する理解を深めている。（思考）
・様々な角度から古典の世界に触れ、生涯にわたって古典に親しむ態度を育んでいる。（主体）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。	まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、日本の伝統と文化に対する関心を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	古文の随筆を読む ［教材］『枕草子』「すさまじきもの」「中納言参りたまひて」	a：古文を読むための歴史的仮名遣いを理解し扱うことができる。 b[　読　]：文章に表れる、書き手のものの見方・考え方を、表現に即して読み解く。 c：文章に表れる、書き手のものの見方・考え方を、表現に即して読み解こうとしている。	定期考査、小テスト	パフォーマンス課題、定期考査	行動の観察、記述の点検
2	古文の随筆を読む ［教材］『方丈記』「安元の大火」、『徒然草』「丹波に出雲といふ所あり」	a：古文を読むための用言の文法を理解し、扱うことができる。 b[　読　]：文章に表れる、書き手のものの見方・考え方を、表現に即して読み解く。 c：文章に表れる、書き手のものの見方・考え方を、表現に即して読み解こうとしている。	定期考査、小テスト	パフォーマンス課題、定期考査	行動の観察、記述の点検

	古文の説話を読む ［教材］『今昔物語』「安倍晴明」、『宇治拾遺物語』「検非違使忠明のこと」、『十訓抄』「大江山いくのの道」	a:古文を読むための助詞、助動詞の文法を理解し、扱うことができる。 b[　読　]:文章に表れる、普遍的な教訓やものの見方・考え方を、表現に即して読み解く。 c:文章に表れる、普遍的な教訓やものの見方・考え方を、表現に即して読み解こうとしている。	定期考査、小テスト	パフォーマンス課題、定期考査	行動の観察、記述の点検
3	歌物語を読む ［教材］『大和物語』「をばすて」	a:古文を読むための敬語文法を理解し、扱うことができる。 b[　読　]:物語の展開や登場人物の心情を、表現に即して読み解く。 c:物語の展開や登場人物の心情を、表現に即して読み解こうとしている。	定期考査、小テスト	パフォーマンス課題、定期考査	行動の観察、記述の点検

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間